

# 障教部だより 第93号



長崎県高等学校教職員組合  
障害児教育部  
2012年9月24日(月)発行  
発行者 副部長 田中雄一

2学期早々に第93号を発行する予定でしたが、夏休み末は校内研修、新学期の授業打ち合わせ、準備、そして修学旅行とその事前、事後学習で時間的にも精神的にも組合の仕事に自分の力を回すことができず、今、やっとちょっと一段落して何とかこの障教部だよりを作っています。少数分会やひとり分会で仕事も以前に増して多忙…どこの分会の皆さんも条件は同じだと思います。そんな中、こつこつと取り組まれている各分会の皆様には頭が下がる思いです  
・・・本当にご迷惑をおかけしました。

さて今回は、前号でも予告されていたとおり、7月末に行われた障教部の定期大会・学習会についてご報告します。

## ●定期大会

- ・組合員の在籍する13分会のうち、4分会より代議員の出席があり、5分会からの委任状提出でした。
- ・恒例の「あなたが夜明けをつげる子どもたち」の合唱で大会が始まりました。
- ・今年度の役員は前号に紹介のあったとおり、5名が承認されました。
- ・各議事（11年度決算、12年度役員承認・運動方針・予算承認など）はすべて承認されました。
- ・12年度の障害児教育分科会の民主教育推進委員は次の通る選出されました。

松田 幹治（桜が丘特支分会）、松尾圭一郎（鶴南特支分会）

- ・最後に出席分会から各分会の動きが報告されました。職場の雰囲気、多忙化に関する話、個別の教育支援計画の作成に関する話、生徒増や生徒の減少、教室不足など、各分会が抱える現状と課題などがたくさん出されました。

## ☆今年度重点目標として取り組むものは以下の通りです！！

- (1) 組織の強化・拡大を図るための声かけの充実
- (2) **障害児学校の職場実態や問題点を集約するためのアンケートの実施**
- (3) **「長崎県特別支援教育推進計画」の問題点を明らかにするための学習会の実施。**
- (4) 西プロ学習会、全国学習交流集会、教育のつどいに積極的に参加し、還流学習を充実させる。
- (5) 障害児学校の定数増・加配など人事の改善
- (6) 「安全衛生委員会」を充実させ、教育と職場環境の改善を要求する。

## ●学習会

障教部では定期大会に合わせて学習会（夏季教研の障害教育部会）をここ数年行っています。今回は「長崎県特別支援教育推進計画 第1次実施計画」をもとに討議を行いました。内容は以下の通りです。（記録：希望が丘高特支分会 地引憲康）

- ・国が動いているので国から目が離せない。予算がないままに進んでいくのははっきりしているという意見が出された。
- ・「特別支援学校の適性配置」について、県が言う適性とこちらが言う適性は一致しないと思われる。しま地区の分教室の実情はどうか、生徒や保護者の求めているものは実施されているのかという意見が出された。
- ・心身症、不登校の生徒が増えていることと、他の障害の問題が話し合われた。障害種による適性配置の問題が話し合われた。
- ・西彼半島に特別支援学校がひとつもない問題、東長崎地区の通学が不便であるという問題が話し合われた。
- ・県教委が鶴南特支時津分教室に「小学部しか作らない」という約束を盲学校で行われた設置のための説明会の中でしたことを今は誰も「知らない」といっているありさまである。
- ・他県で総合化したところはどこもうまくいっていない。マンパワーもお金もかかっていない。
- ・専門性と「個別の教育支援計画」の問題も話し合われた。専門性がなくなってきている。「個別の教育支援計画」に化けている。様式のみにとらわれて卒業までの長いスパンを見ることができなくなっている。「数値化」が一人歩きしている。

## [経過報告]

☆8月25日（土） 第5回役員会（大村市 宅島副部長宅にて）

- ・今年度の障教部の重点目標である職場アンケートについて内容や今後の進め方などを検討しました。10数年ほど前に障教部でとりくんだ「白書」作りなどを参考にしながら、アンケートの内容や今後の進め方を話し合っています。
- ・島原半島南部の高等部分教室設置運動などに、障教部としてどう取り組むかなどを話し合いました。

☆9月22日（土） 第6回役員会（諫早市）詳細は次号で・・・

## ●お知らせ・・・

- ☆「中国・四国・九州ブロック障害児学校・学級交流集会（西ブロ学習会） INしまね：12月1日（土）～2日（日）（松江市）
- ・案内が届いていると思います。是非ご検討を！！

### (-\_-)障教部役員のつづやき・・・

最近、定期大会や学習会などの参加者が少なく、メンバーも固定化している現状です。44人の絆を感じ、組合の力がパワーアップするためにもっとみんなに参加してほしいなあ・・・  
※障教部だけでなく、支部、本部の会議や教研にも積極的に顔を出しましょうよ！！